

## 前回会議の振り返り

## 【 協議事項 】

## (1) 市内循環バス見直しルート（案）について

## 見直しルート（案）の提示

## 第5回会議

- ※意見交換を行い、以下のとおりの意見が挙がった。
- ・路線バスとの競合箇所が少ないのは、ルート案1よりもルート案3の方ではないか。
  - ・桶川市の循環バスは他市町村に比べて利用率が高く、本当に見直す必要があるのか疑問である。
  - ・今回の見直しの中で、利用の少ないバス停の廃止等はあるのか。
  - ・循環バスは市民サービスが目的であり、利用者は少ないバス停、路線を廃止するという考えはやめていただきたい。
  - ・見直しにより運行サービスが変更する場合には、各地域へ丁寧な説明が必要である。

いただいた意見を検討し、第6回会議で  
ルート案3に絞り詳しく検討した内容を提示

## 第6回会議

- ※第5回会議に引き続き意見交換を行い、以下のとおりの意見等が挙がった。
- ・ルートを見直し減便等不便になるところは、資料に明記して欲しい。
  - ・ルート見直し後の交通空白地帯の明示をして欲しい。
  - ・ある区間で利便性を向上させれば、ある区間では利便性が低下することを理解のうえ議論して欲しい。
  - ・市民サービスが低下するところについては、代案を検討し、提示できるか。
  - ・地域の公共交通は、循環バスのルートと見直しと便数が全てではない。多面的に検討していかなくてはならない。
  - ・循環バスは、市が税金で運営しており、地域間でバランスを取るため、見直し案を選択していかなければならない。
  - ・地域にはきめ細かく説明ができるような体制を整えていただきたい。
  - ・ルートの見直しにより利便性が向上するところについてもしっかりと説明して欲しい。

➡ いただいた意見を基に引き続き検討、次回会議で方向性を決定

## (2) 市内循環バスの運賃改正（案）について

### 運賃改正（案）の提示

#### 第5回会議

※意見交換を行い、以下のとおりの意見が挙がった。

- 循環バスは、民間路線バスとのバランスを考慮し、値上げは仕方ないと思う。
- 今回の見直しで運賃を均一制のまま、100円から200円に上げるのは妥当と思う。
- バスやタクシー等の地域公共交通全体を考慮した料金設定が必要。
- 基本料金は300円でもよいのではないか。
- 高齢者などの要支援者をはじめとした、利用者別での料金の見直しも検討する必要があるのではないか。
- 基本料金の値上げには慎重な議論が必要。
- 年々、運行経費が増大傾向にある中で、今後の市の財政負担を考慮すると基本料金の値上げは行った方がよい。
- 運賃は均一制だけでなく従量制も考えてもいいのではないか。
- 路線ごとに同じ運賃である必要はない。

いただいた意見を検討し、第6回会議で  
基本料金200円（均一）の提示

#### 第6回会議

※第5回会議に引き続き意見交換を行い、以下のとおりの意見等が挙がった。

- 所得に限りがあり、移動が制限されている交通弱者への割引制度も現段階で提示していく必要がある。
- 通勤で利用されている方への定期制度も考えられるか。
- 運行経費は消費税率が上がることを考慮した資料を提示していただきたい。
- コミュニティバスの運賃は様々な状況を踏まえ、地域公共交通会議の場で議論し、決定すべきものである。



いただいた意見を基に引き続き検討、次回会議で方向性を決定